令和〇年〇月〇日

　　　入国管理局

　　　永住審査部⾨

<Firstname LASTNAME>

この度は、追加資料の提出機会をいただき、誠にありがとうございます。本メールにて、以下のご依頼いただいた書類を同封しております。また、2024年の住民税納税証明書<Your name>について、中央区役所の職員から、2024年の金額がまだ計算されていないため0円と記載されているとの説明を受けました。そのため、2023年の証明書を同封いたしました。

同封書類：

住民税課税証明書<Your name>2024年

住民税納税証明書<Your name>2023年及び2024年

健康保険証写<Partner’s name>

年収見込み証明書<Your name>2024年9月から2025年8月

以下のご依頼いただいた書類については、以下の理由により提出できません：

住民税課税証明書及び住民税納税証明書<Partner’s name>2024年： 理由： 私の妻、<Partner’s name>は、米国コネチカット大学の職員として年間9〜10か月を米国で過ごしているため、日本での納税は行っておりません。東京で同様の給与を得られる仕事を見つけることができていないため、2024年の住民税課税証明書および住民税納税証明書は提供できません。ただし、彼女の雇用主からの雇用証明書および米国での我々の家族の納税報告書を参考資料として同封いたしました。

世帯主の国民健康保険税（料）に係る納税証明書および納付領収書の写<Your name>2024年： 理由： 私は日本でのフルタイムの従業員であるため、雇用主を通じて社会保険（健康保険および厚生年金保険）に加入しております。これは、通常、自営業者やパートタイム労働者、雇用主提供の保険がない方々のための国民健康保険を持っていないことを意味します。そのため、国民健康保険税（料）に係る納税証明書および納付領収書の写は提供できません。

年金記録に係る「被保険者記録照会回答票」及び「被保険者記録照会（納付及び納付II）」 <Partner’s name>： 理由： 前述のとおり、私の妻、<Partner’s name>は日本での仕事を持っていないため、厚生年金保険を支払っておりません。そのため、彼女の年金記録に係る「被保険者記録照会回答票」及び「被保険者記録照会（納付及び納付II）」は提供できません。しかし、彼女は米国で401kという同様のシステムに支払っております。

ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

<Firstname LASTNAME>